

# The 30th Yokohama International Piano Concert

## 第30回 横浜市招待国際ピアノ演奏会

横浜から世界へ羽ばたく若きピアニストたちの国際ピアノ・フェスティバル

—— 記念すべき「第30回」の年 ——



第3回 バルトーク国際ピアノコンクール 優勝

Miyuji Kaneko

© kei Uesugi

2011年 第14回チャイコフスキー  
国際コンクール  
ピアノ部門 第2位

Yeol Eum Son

第4回 バટેルフスキー  
国際ピアノコンクール 優勝

Tomomi Okumura

2010年  
ナウムブルク国際コンクール 第2位

Alexandre Moutouzkine

### 第1部

14:00開演  
(13:30開場)

金子 三勇士 (日本)  
Miyuji KANEKO, Japan

ソン・ヨルム (韓国)  
Yeol Eum SON, Korea

### 第2部

18:00開演  
(17:30開場)

奥村 友美 (日本)  
Tomomi OKUMURA, Japan

アレクサンダー・ムトゥツキン  
(ロシア/アメリカ)  
Alexandre MOUTOUZKINE, Russia/USA

# 2011年11月3日(木・祝)

渋谷から電車で30分。"駅チカ"ホール

## 横浜みなとみらいホール 小ホール

主催 横浜みなとみらいホール  
共催 横浜市  
企画 横浜市招待国際ピアノ演奏会企画委員会  
協賛 ヤマハ株式会社 / McDonald's / コカ・コーラセントラル ジャパン株式会社  
富士フィルム株式会社 / 日本ソーディアク株式会社 / 株式会社水之和  
後援 駐日韓国大使館 韓国文化院 / 在日ロシア連邦大使館  
アメリカ合衆国大使館 / 社団法人 全国ピアノ指導者協会

### チケット(全席指定)

第1部・2部【各】 一般 2,500円 / 学生・障がい者手帳をお持ちの方 1,500円  
Miraist Club(横浜みなとみらいホール友の会)会員 2,000円

第1部・2部【通し券】 一般 4,500円  
Miraist Club(横浜みなとみらいホール友の会)会員 3,500円

チケット取扱 ○横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000  
(電話予約 10:00~18:00 / 窓口 10:00~19:00 クイーンズスクエア横浜1階奥  
休館日・保守点検日を除く毎日営業)

○チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> ※1回券のみの取扱い

### ~第30回 記念特別企画~

11月2日(水) 角野 裕・公開マスタークラス/子供たちとの交流会「夢はピアニスト!」  
11月3日(木・祝) 特別レクチャー「ティエリ・ユイエ=僕の音楽作品の根幹を成す「俳句」」



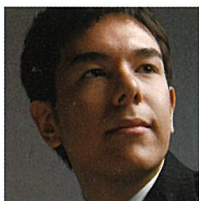
# The 30th Yokohama International Piano Concert

## 第30回 横浜市招待国際ピアノ演奏会

2011年11月3日(木・祝) 横浜みなとみらいホール 小ホール

### PART.1 14:00

第1部 14:00開演(13:30開場)



金子 三勇士 (日本)  
Miyuji KANEKO, Japan

© kei Uesugi

バルトーク B.Bartók

マイクロコスモス 第6巻 146. オスティナート  
Mikrokosmos, Vol.6 146. Ostinato

6つのルーマニア民族舞曲  
Román népi táncok

リスト F.Liszt

<巡礼の年>より“オーベルマンの谷”  
‘Vallée d’Obermann’ extrait de “Années de Pèlerinage”

愛の夢～3つの夜想曲  
Liebesträume ~ 3Nottornos

ハンガリー狂詩曲 第2番 嬰ハ短調  
Ungarische Rhapsodie No.2 in C sharp minor



ソン・ヨルム (韓国)  
Yeol Eum SON, Korea

J.S.バッハ(ベトリ編曲) J.S.Bach(arr.Petri)

カンタータ第208番「羊は安らかに草を食み」  
変口長調 BWV.208/9

Cantata No.208 「Sheep may safely graze  
in B frat major BWV.208/9

プロコフィエフ S.Prokofiev

ピアノ・ソナタ 第8番 変口長調  
Piano Sonata No.8 in B frat major op.84

#### ～第30回記念企画～ コラボレーション曲

Collaboration Piece

ブラームス J.Brahms

ハンガリー舞曲 第6曲、第5曲(連弾)  
Ungarische Tänze No.6 and No.5(Duet)

### PART.2 18:00

第2部 18:00開演(17:30開場)



奥村 友美 (日本)  
Tomomi OKUMURA, Japan

グバイドゥーリナ S.A.Gubaidulina

シャコンヌ  
chaconne

スカルラッティ D.Scarlatti

3つのソナタ 嬰ハ短調 K.406  
Sonata in C major K.406  
Sonata in C sharp minor K.247  
ト長調 K.427  
Sonata in G major K.427

フランク C.Franck

前奏曲・コラルとフーガ  
Prélude, choral and fugue



アレクサンダー・ムトゥツキン  
(ロシア/アメリカ)  
Alexandre MOUTOUZKINE,  
Russia/ USA

シューマン R.Schumann

幻想曲 嬰ハ長調 作品17  
Phantasie in C major op.17

ラヴェル M.Ravel

ラ・ヴァルス  
La valse

#### ～第30回記念企画～ コラボレーション曲

Collaboration Piece

ルトスワフスキー W.Lutoslawski

パガニーニの主題による変奏曲(2台ピアノ)  
Wariacje na temat Paganiniego (Duo)

※演奏会使用ピアノ ヤマハコンサートグランドピアノ CFX

横浜市招待国際ピアノ演奏会について

企画委員会/委員長: 海老彰子

委員: 加藤伸佳、堀了介、須田真美子、伊藤恵

「横浜市招待国際ピアノ演奏会」は、将来を期待される若き才能あふれるピアニストを発掘し、広く紹介することを目的として、1982年から開催されています。この演奏会の出演者は年齢が35歳以下、国際コンクールに2回以上の入賞、という条件を満たす必要があります。その上で、企画委員会によって選定されます。今年も世界から選ばれた4名のピアニストたちの演奏にご期待ください。



## 第30回開催によせて

横浜市招待国際ピアノ演奏会は、今年30回目を迎えます。1982年より開催しているこの演奏会は、亡き山岡優子氏のゆるぎない信念と愛情に満ちた実行力によって始められたものです。そして多くの方に支えられ、「横浜の演奏会」として親しまれてきました。今回この記念すべき30回目の年を迎えるにあたって、これまでこの演奏会を支えてきてくださったすべての皆様に心より感謝申し上げます。

今年も4名のピアニストたちが横浜に集まります。いずれも世界で活躍している才能あふれるピアニストたちです。彼らは皆様の心に残る若い感性豊かな演奏を披露してくれるでしょう。

今回も演奏会だけではなく、公開マスタークラスやレクチャーといった「第30回」を彩る多くの企画を予定しております。特に出演者と子どもたちとの交流会は、若きアーティストたちがこれからの時代を担う子どもたちを、音楽の世界に誘う素晴らしい機会になると思います。

今年は3月に日本全体を揺るがす大きな震災がありました。まだ厳しい状況が続いておりますが、こういう時期だからこそ、音楽を通して皆様が元気になるような、そしてこの「横浜」の名にふさわしい新鮮な文化の風をこの演奏会から発信することが出来ればと願っております。

ぜひみなさまで演奏会にお越しいただければ嬉しく存じます。

横浜市招待国際ピアノ演奏会企画委員長 海老 彰子



© 武藤章

## ～第30回 横浜市招待国際ピアノ演奏会 記念特別企画～

### 角野 裕・公開マスタークラス

11月2日(水) 15:00～17:00

横浜みなとみらいホール 6階レセプションルーム



講師:角野 裕

(ピアニスト/東京藝術大学音楽学部教授)

今年で30回目を迎えるこの演奏会では、ピアニストを目指す若い演奏家を応援するため、今年も学生へ公開マスタークラスを開催いたします!

当日はマスタークラスの見学が可能です。

将来のピアニストを夢見る若者が、日本ピアノ界の重鎮から直接指導を受ける様子を間近でご覧いただける貴重なチャンスです。(定員80名)

#### ◆受講生募集◆

応募資格:ピアニストをめざす中学生以上の学生(2名)

受講料:10,000円/曲目:自由曲

申込方法:所定の申込用紙(ホールHPよりダウンロード)に必要事項を記入の上、郵送でお申込。

申込締切:9月22日(必着)



### 夢はピアニスト!

～出演者と子供たちとの交流会～

11月2日(水) 17:00～18:00

横浜みなとみらいホール 小ホール

「ピアニストになるにはどうしたらいいの?」

そんな多くの子供たちが将来のスーパースターの卵です。今回はコンサートに出演する4名の若き演奏家が、子供たちとの対話を通して、夢を実現するお手伝いをします!また、海外からの出演者と交流することで子供の国際的な感性も養います。4名の出演者の演奏を間近で聴くこともできます。

大きな夢をかなえる第1歩として、ぜひみなさんでご参加ください。※当日は通訳がつきます。

♪参加ピアニスト:金子三勇士、ソン・ヨルム、奥村友美、アレクサンダー・ムトゥツキン

### ～特別レクチャー～

## ティエリ・ユイエ=僕の音楽作品の根幹を成す“俳句”

11月3日(木・祝) 12:00～13:00

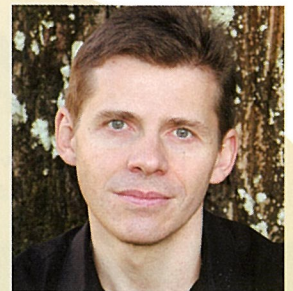
横浜みなとみらいホール 6階レセプションルーム

第5回横浜市招待国際ピアノ演奏会に出演し、現在作曲家としても活躍をしているティエリ・ユイエ氏による特別レクチャーです。彼はフランス人でありながら、日本の俳句に興味を持ち、その作品にも数多く俳句を取り上げています。日本独自の、そして世界最短の詩である俳句をどのように西洋の音楽に取り入れ、表現するのか。実際に作曲家本人がいくつかの作品を演奏しながら、その魅力に迫ります。(定員80名。当日は通訳がつきます。)

♪講師・出演:ティエリ・ユイエ(第5回横浜市招待国際ピアノ演奏会出演、作曲家・ピアニスト)

出演:増本麻理(チェロ)

♪演奏予定曲 ティエリ・ユイエ:①チェロとピアノの為の17の俳句 ②ピアノの為の7つの俳句



### ◆「公開マスタークラス」「夢はピアニスト」「特別レクチャー」のお申込み◆

上記3つの特別企画に無料でご参加いただけます。ご希望の方は事前に横浜みなとみらいホール事務室(045-682-2020)へお電話にてお申込ください。(入場料無料/未就学児の方のご入場はご遠慮ください/6月26日受付開始/定員になり次第締め切りとさせていただきます)



横浜の芸術シーンを彩る、恒例の「横浜市招待国際ピアノ演奏会」。  
1982年にスタートしたこの演奏会は今年記念すべき第30回目を迎えます。  
今日までにここ横浜から140人を超える若いピアニストたちが、  
世界のステージへと飛び立っていきました。  
10年後、20年後のスーパー・ピアニストを、誰よりも先に  
聴くことができる、歴史ある演奏会が今年もいよいよ開催です！

# The 30th Yokohama International Piano Concert



**金子 三勇士 (日本)**  
Miyuji KANEKO  
Japan  
© kei Uesugi

1989年、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。  
6歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校にてチャ・ナジュ・タマーシュネーに師事。2001年、11歳で国立リスト音楽院大学ピアノ科に飛び級で入学、エックハルト・ガーボル、ケヴェーハージ・ジュンジ、ワグナー・リタに師事。2006年に帰国。東京音楽大学付属高等学校に編入し、清水和音、迫昭嘉、三浦捷子に師事。2008年、バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々の国際コンクールで優勝。2009年、小林研一郎指揮/新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪センチュリー交響楽団と共演。海外ではハンガリー、アメリカ、フランス、ドイツ、オーストリア、スイス、ギリシャ、ルーマニア、チェコなどで演奏活動を行なう。2011年には第12回ホテルオークラ音楽賞を受賞。現在、東京音楽大学ピアノ演奏家コースエクセレンス4年在籍中。



**奥村 友美 (日本)**  
Tomomi OKUMURA  
Japan

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を卒業後、ベルリン音楽大学ハンスアイスラーに留学、同大学院を最高の成績で卒業し、国家演奏家資格を取得。  
第46回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位、パデレフスキー国際ピアノコンクール第1位、ケルン国際ピアノコンクール第3位、ゲザ・アンダ国際ピアノコンクール第3位受賞。西ドイツ放送交響楽団、チューリヒ・トーンハレ管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、チェコ国立モラヴィアフィルハーモニー管弦楽団などと協演し、国内外で数々のソロリサイタルを開催。これまでに安倍紀子、故・中島和彦、倉沢仁子、播本枝末子、ゲオルク・サヴァの各氏に師事。現在、国立音楽大学非常勤講師。



**ソン・ヨルム (韓国)**  
Yeol Eum SON  
Korea

第14回チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門 第2位。  
第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール銀賞。  
ルービンシュタイン国際ピアノコンクール銅賞。これまでにニューヨーク・フィルハーモニック、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、NHK交響楽団、そしてソウル市立交響楽団を含む主要な韓国のオーケストラと共演。パート・キッキングゲン、ラインガウ、ドゥシュニキ・ズドルイ、クラクフのペートヴェン・イスターフェスティバルなど様々な音楽祭に参加。自身の演奏がヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールライブCD (ドイツ・ハルモニア・ムンディ社) に収められている。現在、ハンノーファー音楽大学に在籍中、アリエ・ヴァルディ氏に師事。



**アレクサンダー・ムトゥツキン (ロシア/アメリカ)**  
Alexandre MOUTOUZKINE  
Russia/USA

2002年マリア・カナルス国際音楽演奏コンクール第2位、2003年上海国際ピアノコンクール第3位、2004年ホセ・イトルビ国際ピアノコンクール第1位、ニューオーリンズ国際ピアノコンクール第1位、2006年チボリ国際ピアノコンクール第2位、2007年クレーブランド国際ピアノコンクール第3位、2008年モントリオール国際音楽コンクールピアノ部門第2位、2010年ナウムブルグ国際コンクール第2位。  
近年ではベルリンフィルハーモニーの大ホール、カーネギーホールのザンケル・ホール、ロンドンのウイグモアホール、リンカーンセンターのカプラン・ペントハウスで演奏を行う。  
ソロモン・ミコフスキー氏師事の元、マンハッタン音楽学校の音楽修士号取得。ハンノーファー音楽大学とロシアのニジニ・ノヴゴロド音楽学校の音楽学士号取得。

## Miraist Club のご案内

Miraist Club (みらいすとクラブ) メンバーはホール主催公演などのチケットの割引、先行発売のサービスはもちろん、魅力的な特典を毎月お楽しみいただけます。ぜひ資料をご請求ください。Miraist Club事務局 045-682-2025 (10:00~18:00)

### 託児サービス

生後6ヶ月から学童までのお子様をお預かりする、託児サービスがございます。  
予約制・先着10名様、お一人様2,000円。  
公演の3ヶ月前から5日前までの予約受付。  
【お問合せ・ご予約】  
「アンティ」045-423-2431  
(平日 9:00~17:00、土 9:00~13:00、日・祝・休)  
<http://www.aunty-i.com>

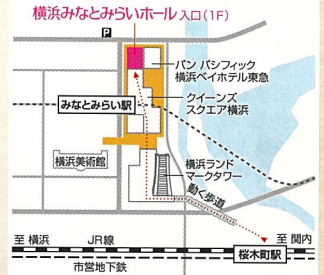
◆就学前のお子様の同伴、入場はご遠慮ください。 ◆やむを得ぬ事情により、曲目、内容等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。 ◆場内に花束などの持ち込みをご遠慮いただく場合がございます。

### 交通のご案内

●みなとみらい駅(東急東横線直通みなとみらい線)下車、徒歩3分。  
「クイーンズスクエア横浜連絡口」改札(地下3階)より左方向、クイーンズスクエア横浜内の吹き抜けエスカレーター(赤)を1階まで上がり左方向、クイーンモール左奥。  
●桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、徒歩12分。  
みなとみらい方面の「動く歩道」から、ランドマークプラザ経由(3階から1階へ)でクイーンズスクエア横浜、クイーンモール左奥。

### 駐車場

■みなとみらい公共駐車場(パシフィコ横浜)  
=1200台/30分260円  
\*ご来場のお客様のために、みなとみらい公共駐車場(パシフィコ横浜地下)の割引券をご用意しております。  
\*ホール周辺は週末・祝日には非常に混雑いたします。  
公共交通機関間のご来場をお勧め致します。



## 横浜みなとみらいホール

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-3-6 Tel:045-682-2020 Fax:045-682-2023 <http://www.yaf.or.jp/mmh/index.php>  
横浜みなとみらいホール指定管理者共同事業体(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 東急グループ 株式会社東京舞台照明)



## 病気と闘う子どもとその家族のための滞在施設 「ドナルド・マクドナルド・ハウス」をご存知ですか？

いつでも家族がそばにいる。病気と闘う子どもたちにとって、それほど心強いことはありません。  
ささやかな、でも幸せな時間。そこは、病気と立ち向かう家族と子どものための滞在施設です。



みなさんの善意に支えられているハウス。  
ドナルド・マクドナルド・ハウスは、病気と闘う子どもに付き添う家族のための滞在施設。現在、日本には東京都世田谷区、府中市と宮城県仙台市、高知県高知市、大阪府吹田市、栃木県下野市、北海道札幌市にあります。けれど難病と闘う子どもたちは、現在約20万人。まだまだ足りないのが現状です。



自然に会話が生まれる共同使用のキッチン。  
ドナルド・マクドナルド・ハウスのキッチンは共同使用。それは、看病をすごす家族同士が自然と会話する場を提供することで、悩みや辛さを一人で抱え込まないようにしてほしいから。同じ理由で、テレビも各ベッドルームには置いていません。



まるで自宅のように過ごせるベッドルーム。  
ドナルド・マクドナルド・ハウスは、企業・個人からの寄付や募金とボランティアによって運営されているため、1日1人1000円。病院のそばにいて子どもを安心させてあげられるだけでなく、付き添う方自身の、精神的・経済的な負担もやわらげます。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.dmhcj.or.jp/>  
※読み取り環境や端末の性能などにより読み取りができない場合がございます。



マクドナルドは「ドナルド・マクドナルド・ハウス財団」をサポートしています。